

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 北海道遠軽高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒099-0414

北海道紋別郡遠軽町南町一丁目

E-mail : engaru-z0@hokkaido-c.ed.jp

Website : http://www.engaru.hokkaido-c.ed.jp/

児童生徒数：男子 327名 女子 281名 合計 608名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解) 世界遺産 (平和・人権) 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 (伝統文化) そのほか ()
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付

資料をつけていただいても構いません。

- ペットボトルキャップ回収(ポリオ撲滅のための活動)
- リングプル回収(福祉施設への介護用品寄贈のための活動)
- 学校祭で東日本大震災についての展示
- ふるさと学講演(地域の風土や歴史についての講演、学年ごとに実施)
- 地元の観光イベント等でのガイドや運営補助
- 募金活動(東日本大震災義援金、赤い羽根共同募金)
- JICA と連携し中古の楽器や絵本、書道セット等を発展途上国に寄贈
- SYD と連携しフィリピンのストリートチルドレンに文具や衣類、タオル等を寄贈
- 短期留学生の受入れと交流
- 養護学校との交流(行事運営の補助等)
- 知的障害者の授産施設での体験と交流活動
- 児童館での遊びや読み聞かせ等による交流
- 幼稚園の行事運営の補助
- 見学旅行を通しての平和研究活動と長崎訪問

活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()

今年度の活動結果について(下記から選択して下さい。)

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。
- 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛込んだか記載願います。

主に以下の3つの方法で活動が計画・実施されています。

1. ボランティア部、生徒会、有志生徒による活動
2. 「LHR・総合的な時間運営委員会」により計画・実施される活動
3. 行事として各学年主導で実施される活動(見学旅行等)

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

全生徒対象に行われた「ふるさと学講演会」

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

- 紙媒体の参考資料(新聞、出版物など)
- CD-ROM
- 写真
- その他()

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
学年ごとに全生徒向けに行った「ふるさと学講演会」は町職員を講師として招いて実施した。地域の風土や歴史に関する学年ごとに異なったテーマを設定し、講演では効果的に視聴覚教材も活用され、生徒の地域についての見識を深め郷土愛を高めるのに役立った。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。
2 学年の長崎への見学旅行に関わって実施した「平和学習」では、関連の DVD を視聴して感想を書かせ、情報の授業内でグループごとに設定したテーマで調べ学習を行いクラス内発表会を行った。事前に全体でこのような活動を行うことにより、現地への訪問が生徒にとってさらに意義深いものとなった。

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な 10 年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の 10 年など)